

第 50 号議案

物品取得の件（消防防災ヘリコプター及び装備品）

第 50 号議案

物品取得の件（消防防災ヘリコプター及び装備品）

消防防災用物品として、次のとおり消防防災ヘリコプター及び装備品を買い入れる。

令和 7 年 5 月 26 日 提出

神戸市長 久 元 喜 造

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 買 入 物 件 | 消防防災ヘリコプター 1 機
装備品 一式 |
| 2 | 買 入 価 格 | 24億350万円 |
| 3 | 売 渡 人 | 大阪市北区曽根崎 2 丁目 12 番 7 号
川崎重工業株式会社 関西支社
支社長 田坂 秀樹 |
| 4 | 支 出 科 目 | 一般会計 消防費 消防費
消防施設等整備費 備品購入費 |
| 5 | 納 入 期 限 | 令和 9 年 3 月 31 日 |

理 由

市会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年 3 月条例第84号）第 3 条の規定により、市会の議決を経る必要があるため。

調達概要	
件 名	消防防災ヘリコプター及び装備品の購入
納入場所	神戸市消防局航空機動隊（神戸市中央区神戸空港 8－12）
納入期限	令和 9 年 3 月 31 日
調達内容	1 調達物品 消防防災ヘリコプター 1 機 装備品 1 式 （標準装備品、消防活動に必要な装備品、機体付属品、消防活動用付属品、整備用工具、予備部品） 2 主な仕様内容 （1）耐空類別 回転翼航空機輸送TA級（航空運送事業の用に適する多発の回転翼機であり、臨界発動機が停止しても安全に航行できるもの）とする。 （2）発動機 タービンエンジンを 2 基搭載していること。 （3）機体の大きさ 本市航空機動隊整備場（有効寸法：幅16.0m、奥行き19.5m、高さ6.0m）に主回転翼を折りたたまずに収納でき、庫内で手回しによる回転翼の点検整備ができること。 兵庫県立淡路医療センター屋上ヘリポート（制限重3,600kg）、兵庫県災害医療センター屋上ヘリポート（制限重量：5,400kg）、神戸市立医療センター中央市民病院屋上ヘリポート（制限重量：5,600kg）へ着陸可能であること。 （4）座席数 11 席以上（正副操縦士座席を含む。） （5）客室の広さ ヘリコプター救急医療システムを装備し、救急担架に収容した患者 1 名を含めた 5 名が搭乗した状態で、内 2 名による救命救急処置が行うことができる床面積（4.5 m²以上）を有すること。 （6）降着装置 スキッド式又は車輪式であること。 3 性能 （1）山岳救助能力 神戸市最高峰の六甲山山頂及び兵庫県最高峰の氷ノ山山頂において、ホバリングができること。 （2）緊急消防援助隊等の長距離輸送能力 緊急消防援助隊の指揮支援部隊を輸送する際、神戸空港から静岡空港（273km）まで無給油で飛行することが可能なこと。

令和7年3月14日開札

一般競争入札 入札結果

件名 消防防災ヘリコプター及び装備品の購入

	業者名	入札金額	落否
1	川崎重工業(株)	2,185,000,000	落

仮契約金額(消費税込) 2,403,500,000 円